

「令和3年度スタート」(令和3年4月9日(金))

宮城県・柴田町立船岡中学校 校長

桜花爛漫のこのときに、令和3年度がスタートしました。1週間前に見頃を迎えた船岡城趾や白石川堤防の桜も、肌寒い日が続いたこともあり、今でも花を愛でる楽しさを与えています。

4月8日(木)は、着任式・始業式で幕を開け、午後に入學式を行いました。新入生が新しく船岡中学校の仲間に入り、全校生徒459名で令和3年度がスタートしました。

始業式

式辞では、それぞれの学年の役割を果たし、昨年以上に成長してほしいことと、教科の勉強以外にも、思いやりや優しさ、我慢する心、責任感など心で学ぶことも忘れないでほしいことを話しました。

また、3名の代表生徒が、昨年度の反省等を踏まえながら、今年度の抱負と決意を発表しました。

きちんと聞いている全校生徒の表情からも、今年度の決意を感じ取ることができました。

入學式

4月8日(木)午後、柴田町教育委員会教育委員様、保護者の皆様のご臨席のもと、感染症対策を講じて、入學式を行いました。

入學生誓いの言葉では、「小学校で学んできたチームワークを大切にしていき、中学校3年間を充実できるようにたくさんの思い出をつくっていきます。」と述べ、「相手の立場に立って物事を考える心の広さと思いやりをもって切磋琢磨していきます」と力強く話してくれました。

また、生徒呼名では、緊張感の中でも、一人一人が元気にはっきりと返事をし、すくと立っている凛々しい姿が、とても印象的でした。

今日抱いた決意と思いを忘れず、みんなで力を合わせ、充実した3年間を送っていきましょう。

◆◆◆◆◆【読書案内】◆◆◆◆◆

いわきりなおと「夢をかなえる爆笑!日本美術マンガ おしえて北齋!」(2017年, 221ページ)

このマンガは、平凡で努力嫌いな女子高生が夢をかなえようとし、それを実現していく物語です。

本を開いて最初に飛び込んできたのが「才能なんてなくても夢はかなうんだよ!」という言葉。美術は特に才能が大きなウェイトを占めると考えていた私は、この本を読んで、大きく意識が変わりました。この本には、夢をかなえるためのメッセージがたくさん書かれています。中でも、181ページの「私は今までずっと逃げてきた。努力から逃げて近道を探してばかり。でもやっと気がついた。そんなことをしてても、どこにもたどり着けない!成長の一番の近道は努力すること!」というセリフにじびれました。始業式と入學式にこのフレーズを使わせていただきました。(この本は町図書館より借用)



校地の桜と校舎と部活動の生徒諸君



入學式(生徒呼名時の様子)



廊下の学年掲示物(上から1年2年3年)